１．件名：「原子燃料工業株式会社東海事業所における国際原子力機関及び原子力規制委員会査察用紙封印の毀損に関する面談」

２．日時：２０２１年８月１９日（木）１４時１５分～１４時４０分

３．場所：原子力規制庁保障措置室会議室（原子燃料工業株式会社は web 参加）

４．出席者

原子力規制庁

放射線防護企画課 保障措置室 首席査察官　　中島　真司

査察官　　武長　顕吉

原子燃料工業株式会社東海事業所

燃料製造部長　他２名

５．要旨

（１）原子燃料工業株式会社東海事業所（以下、「ＮＦＩ－Ｔ」という。）より、２０２１年５月１３日の実在庫検認において扉に取り付けた国際原子力機関及び原子力規制委員会の査察用紙封印（ペーパーシール）の毀損を確認した件に関して、ＮＦＩ－Ｔの不適合処置の社内標準に従ってとりまとめた原因究明の結果及び今後の再発防止対策等について、資料に基づき説明があった。

（２）原子力規制庁より、ＮＦＩ－Ｔ内において同様の事案が生じることがないように、本事案の水平展開や再発防止対策を計画的かつ確実に実施することを求めた。

（３）ＮＦＩ－Ｔからは、今回のような事象の再発防止のため、組織内での周知と必要な再発防止策を設定した期限内までに行い、ペーパーシールを含めた封印の適正な管理に努めたい旨回答があった。

６．その他

配付資料

・２０２１ＰＩＶにおけるペーパーシールの毀損について（原子燃料工業株式会社東海事業所、2021 年 8 月 17 日）